プレスリリース 2025 年 9 月

swissQprint から 2 つの新しいフラットベッドプリンタ発売

swissQprint は、小規模から中規模の生産量で高品質を追求するユーザー向けに、2 機種の新しいフラットベッドモデルを発売します。Topi 5 と Oryx 5 は、2025 年 1 月に発売され、好評を博している第五世代のラインナップを完成させる新モデルです。

2 種類のサイズのモデルを発売いたします。Topi 5 は 3.2×2m のフラットベッドプリンタで、最大 126m²/h のプリントが可能です。Oryx 5 は 2.5m 幅のモデルで、最大 114m²/h の生産性を備え、前モデル Oryx 4 より 26%向上しています。どちらのモデルも、ロール to ロールオプションをはじめとした最大限の多用途性を備え、高精度なプリントを実現します。

「新しい統合された製品ラインナップにより、あらゆる規模のビジネスに最適なソリューションを提供します。Topi と Oryx は、高品質基準を重視し、小規模から中規模のプリントボリュームを求めるユーザーを対象としています。」と、swissQprint の営業・マーケティング責任者である Carmen Eicher は述べています。高ボリュームのニーズを持つユーザー向けには、Impala、Nyala、Kudu のフラットベッドモデルを提供しており、最大 341 m²/h の生産性を実現可能です。

第五世代のすべてのメリット

「生産性や価格面での違いを除けば、Topi と Oryx は他の第五世代モデルと同等であり、数多くの競争優位性を備えています。」と Carmen Eicher は説明します。すべてのモデルは、ネオン、オレンジ、バーニッシュ、プライマーなど自由に構成可能な 10 のカラーチャンネルを備え、最大限の多用途性を実現します。精度とプリント品質も最高水準で、最大解像度は 1350dpi です。swissQprint は、最先端のリニアドライブを採用し、最高精度と速度を実現する新たな基盤の上に、フラットベッド第五世代を構築しました。

モジュラー式、高い信頼性

すべての swissQprint フラットベッドプリンタには、多様なオプションが用意されています。これらのオプションにより、ユーザーの皆様はニーズに応じてプリンタをモジュラー式に構築したり、後から拡張したりすることが可能です。例えば、ロール to ロールやデュアルロールオプション、最大 4m のリジッドメディアに対応するオーバーサイズボードオプション、またはフルブリードプリントを頻繁に行うオペレーターの清掃作業を不要にするコレクターペーパーオプションなどが利用可能です。swissQprint は異なる用途に対応した多様なインクセットも提供しています。カラーチャンネルも、導入後の追加・変更が可能です。

長年ご使用いただいているお客様はご存知の通り、「swissQprint のマシンは、どの世代のモデルも 10 年を超える寿命を誇り、長期間の使用においても高い信頼性のサービスを提供し続けています」。swissQprint は、すべてのモデル、すべての構成において 36 ヶ月のメーカー保証を提供することで、この信頼性を支えています。

お問い合わせ：

swissQprint Japan 株式会社
〒222-0033
横浜市港北区新横浜 3-2-6
T 045-624-9991
F 045-624-9860
info@swissqprint.co.jp
www.swissqprint.com

Caption
swissQprint_Topi_5_Oryx_5_flatbeds.jpg



Topi 5 および Oryx 5 フラットベッドプリンタは、妥協のない品質と汎用性を備え、小規模から中規模のプリント量に最適なモデルです。

© swissQprint